

# 琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会

## 令和8年度 総会

(書面開催)

### 次 第

#### 報告事項

- 令和7年度事業の実施結果 (資料1)
- 世界農業遺産保全計画の進捗状況 (資料2)
- 世界農業遺産の活用(令和8年度事業の実施計画) (資料3)



## 令和7年度事業の概要

### 琵琶湖システム体感イベント（滋賀県によるブース出展）

時期： 5月～3月

回数： 計26回（県内各地・県外）

内容： パネル展示、お米すくい（ノベルティ配布）、  
ぬり絵体験など



ぬり絵体験（「びわ湖の日」環境イベント  
@ビバシティ彦根）



お米すくい  
(@大阪・関西万博)



中学生との共同PR  
（イナズマロックフェス  
@烏丸半島）



大学生との共同PR  
（国スポ・障害スポ  
@彦根総合運動公園）



## 商業施設での販促キャンペーンの実施

日時：令和7年10月15日(水)～10月28日(火)

場所：近鉄百貨店草津店

内容：世界農業遺産認定地域との連携企画

- ・滋賀県「琵琶湖システム」魚のゆりかご水田米関連商品・「棚田米」新米の販売
- ・和歌山県「みなべ・田辺の梅システム」関連商品販売



「琵琶湖システム」の売り場に  
現れたキラミン



世界農業遺産2地域の商品売り場



「魚のゆりかご水田米×きらみずき」の試食



## 関連施設でのパネル等展示

- (1) 県立図書館（「びわ湖の日」協賛展示）（6月25日～7月13日）
- (2) 湖南市立甲西図書館（「びわ湖の日」企画展示）（6月28日～7月30日）
- (3) 長寿社会福祉センター（レイカディア大学祭）（7月25日、26日）
- (4) 世界農業遺産清流長良川あゆパーク（GIAHS鮎の日）（7月27日）
- (5) びわ湖ホール（MLGsみんなのBIWAKO会議）（8月27日）
- (6) 新宿駅西口広場イベントコーナー（統計・グラフフェア）（10月18日・19日）
- (7) ピアザ淡海（INWEPF滋賀大会）（11月12日）



県立図書館(びわ湖の日協賛展示)



ピアザ淡海(INWEPF滋賀大会)



びわ湖ホール(みんなのBIWAKO会議)



## シンポジウムへの参加

- (1) 兵庫美方地域世界農業遺産シンポジウム（8月22日、兵庫県）
- (2) 世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」認定10周年記念式典（10月17日、和歌山県）
- (3) 農業遺産シンポジウム（11月7日、東京都）
- (4) 世界農業遺産「清流長良川の鮎」認定10周年シンポジウム（12月20日、オンライン参加）



「みなべ・田辺の梅システム」認定10周年記念式典  
パネルディスカッション



農業遺産シンポジウム  
企業との意見交換



## 出前講座

- 時期：4月～1月  
対象：小中学校、大学、企業、団体など  
回数：21回（県）、19回（大使）  
受講者数：約1,231人（県対象分）  
内容：琵琶湖システムに関する講義



地域イベントでの講義



小学校での講義



大学での講義



光・森・湖に育まれる 漁業と農業が織りなす  
琵琶湖システム

## びわ湖魚グルメ (ご当地グルメ開発)

- ・令和6年2月に誕生
- ・「琵琶湖システム」が世界農業遺産に認定されたことを契機に開始
- ・「湖魚」と「県産農産物」を掛け合わせたメニューであることと、  
年間提供することが条件
- ・毎年度、新メニューの開発を行っており、令和8年2月から55店舗で105メニューを提供



BIWAKOGYO  
GOURMET

びわ湖魚グルメ





## 若者によるオリジナルメニューブックの作成（産学官連携）

- ・「琵琶湖システム」の魅力を子ども、若者世代へ伝える目的で、味の素株式会社、立命館大学、県が連携し、滋賀の恵みを活かしたメニューブックを作成
- ・滋賀県版5,000部、味の素版8,000部を作成し、滋賀県版は国スポ・障スポ等のイベントや出前講座で配布。味の素版は滋賀県内平和堂店舗81店舗に配布。



## 「スポGOMI」の実施

目的：「琵琶湖システム」の保全に対する理解と実践を促すことを目的に開催

日時：令和7年9月27日（土）11:30～

場所：ビバシティ彦根

内容：松田丈志さんによる環境講座、「しが・「勝ち飯®」レシピブック」のお披露目などを開会式で実施

参加者：19チーム72名





光 森 里 湖 に育まれる 漁業と農業が織りなす  
琵琶湖システム

## 世界農業遺産「琵琶湖システム」地域活性化推進事業

・本県への誘客促進につながる魅力発信のため、北の近江の農山漁村の  
くらし・食文化のプロモーション活動を中部圏・関西圏で実施

名古屋会場：令和8年1月25日（日）10：00～19：00  
中日ビル 地下1階イベントスペース

大阪会場： 令和8年2月7日（土）10：00～19：00  
ディーズスクエア

出 店 者： 長浜市・米原市・高島市より計12社が出店

内 容： 落語家やキャラクター着ぐるみによるステージイベント、近江米や湖魚の  
佃煮の試食、来場者アンケート（各会場300人）などを実施



## 世界農業遺産「琵琶湖システム」地域活動支援事業補助金

・「琵琶湖システム」を「守り、活かし、次世代につなぐ」取組を推進するため、  
事業者等が行う「琵琶湖システム」に関連した取組に要する経費に対して  
補助金を交付





## SNSによる情報発信

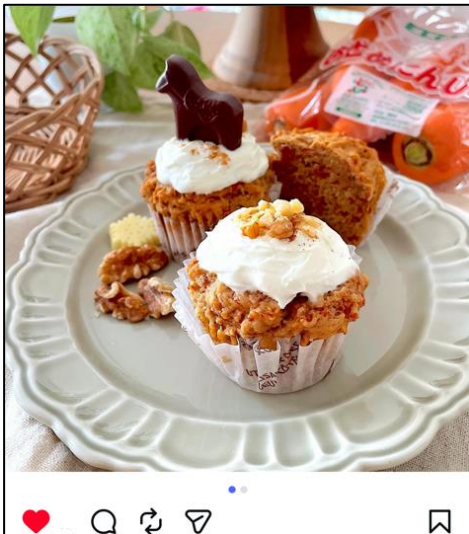
○Instagramフォロワー数：6,375名（令和8年3月31日現在）

→令和7年4月からおよそ3,000名増加！！

○【Instagram企画】おうちグルメキャンペーン（全7回）

第1回：びわます 第2回：ぶどう 第3回：下田なす 第4回：きらみずき  
第5回：セタシジミ 第6回：おとめにんじん 第7回：ふなずし

○【Instagram企画】#わたしの琵琶湖システム フォトコンテスト（全3回）





光・森・里・湖 に育まれる 漁業と農業が織りなす  
琵琶湖システム

## 学習教材、PR動画

### ○小学生向け学習教材(デジタルブック)

- ・環境学習やびわ湖フローティングスクールの学習等での利用を想定して作成



### ○小中学生向けPR動画

- ・小中学生向けの動画コンテンツ
- ・デジタルブックと連動した利用を想定



### ○テレビ番組「近江の宝 琵琶湖システム」

- ・世界農業遺産「琵琶湖システム」の魅力と価値を発信
- ・びわ湖放送(R5)、YouTubeで配信、全10回





## 琵琶湖システム広報大使制度

趣 旨：認知度の向上やイメージアップを  
図ることを目的として設置（R5）

就任者：青田朋恵氏（元滋賀県農政課長）



出前講座の様子

月日	R6の主な活動内容
6/7	大学生への農作業体験と講義
7/7	大阪・関西万博 OCC×ジュニアSDGsキャンプ
7/8	台湾大学 視察対応
7/28	食の「わ」プロジェクト「おにぎり体験講座」
8/9	アジア食学学会 第2回研究大会
8/23	南京農業大学 視察対応
9/1	滋賀の食事文化研究会 農業セミナー
11/6	大阪商業大学「地域産業振興論」公開講座
1/30	淡海の川づくりフォーラム（全体会議進行）
2/24	みなべ田辺の梅システム地域交流「ふなずし」交流会



光・森・湖に育まれる 漁業と農業が織りなす  
琵琶湖システム



## ロゴマークの活用

利用実績：令和7年度：65件（3/31現在）

令和2年度からの累計324件（3/31現在）

利用者：県、市町、農業者、企業、団体



お米のパッケージ



ホテルでの館内表示

Table with columns for Group (取組), Implementation Period (実施時期), Current Status (現状), Latest Value (最新の値), and Target (目標). It details various agricultural heritage preservation activities across different categories like water resources, water environment, cultural heritage, and social organization.

注1)実施者について、実施者が複数存在する場合には、責任者にて◎を付けてください
注2)指標は可能な限り定量的なものを記入してください
注3)付帯的な必要に応じて記入、削除は可です
注4)ページには保全計画本文の該当するページを記入して下さい
注5)世界農業遺産への認定申請に係る承認の応募希望する地域は1～5の項目が必要となります

# 令和8年度「世界農業遺産」プロジェクト推進事業



「学ぶ」「食す」「訪れる」の3つの柱により「琵琶湖システム」を感じてもらえる機会を拡大し、次世代を担う子どもへの学習・体感機会の提供、県産食材の消費拡大、観光振興を図るとともに、農業・水産業に関わる「人のすそ野」を拡大する。

## 琵琶湖システムを次世代につなぐために

### 学ぶ 「琵琶湖システム」を学ぶ

- ① 「琵琶湖システム」の体感・次世代継承に向けた機会の提供
- ② フローティングスクール等との連携による学習教材の更なる活用
- ③ 学校・企業・団体への出前講座の実施



学習教材のさらなる活用



小学校での出前講座

## 琵琶湖システムを身近に感じるために

### 食す 「琵琶湖システム」を食す

- ① 「びわ湖魚グルメ」の地域定着化・持続化  
→ 県産食材の消費拡大のために開発し、グルメを地域へ定着させ、持続させていく体制づくりを行う



- ② 「健康しが」と「琵琶湖システム」の連携による「食」を通じた健康づくり

## 琵琶湖システムをより深く感じるために

### 訪れる 「琵琶湖システム」を訪れる

- ① 「琵琶湖システム」に関する商品開発や新規ビジネスの展開
- ② 観光振興局との連携によるプロモーションの強化  
→ 「びわ湖魚グルメ」のシガリズム、観光キャンペーン、DCとの連携



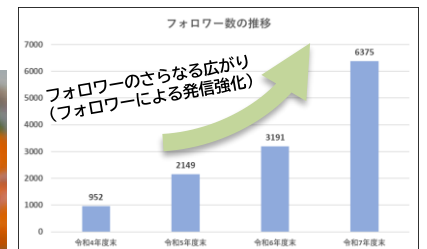
## 琵琶湖システムの魅力を広く伝えるために

### 発信 「琵琶湖システム」の発信機能を強化する

- ① HPを活用した「学ぶ」「食す」「訪れる」への誘導  
→ グルメ開発したメニューや体験コンテンツを追加することにより「食す」「訪れる」アクションにつなげる

### ② SNSによる魅力発信の強化

→ フォロワーの投稿を活用した新たなコンテンツの作成、フォロワー自らの投稿を促す企画・新規フォロワーの獲得に向けた広報の実施



世界農業遺産「琵琶湖システム」の体感機会の拡大による滋賀の農畜水産業のファンの創出





琵琶湖システム 木・里・湖 に育まれる 漁業と農業が織りなす

# 琵琶湖システム

## 令和8年度ブース出展スケジュール

※赤字が市町・団体関与の地域イベント

NO	日程	曜日	イベント名	場所	内容
1	令和8年5月24日	日	BKCウェルカムデー	立命館草津キャンパス	お米すくい
2	令和8年6月27日	土	びわこの日	ビバシティ彦根	ぬり絵体験
3	令和8年6月28日	日	びわこの日	ビバシティ彦根	ぬり絵体験
4	令和8年9月13日	日	中主小フェスタ	中主小学校	クイズラリー
5	令和8年9月19日	土	フェスティナズマ(旧イナズマロックフェス)	草津市烏丸半島	お米すくい
6	令和8年9月20日	日	フェスティナズマ(旧イナズマロックフェス)	草津市烏丸半島	お米すくい
7	令和8年9月21日	月	フェスティナズマ(旧イナズマロックフェス)	草津市烏丸半島	お米すくい
8	令和8年10月 (大津祭開催日)		NHK大津放送局特別会館イベント	大津放送局	お米すくい
9	令和8年10月24日	土	岐阜農業フェスティバル	岐阜県庁	くじ引きによるノベルティ配布
10	令和8年10月25日	日	岐阜農業フェスティバル	岐阜県庁	くじ引きによるノベルティ配布
11	令和8年10月31日	土	水源の森オータムフェスタ	近江富士花緑講演	お米すくい
12	令和8年10月31日	土	湖風祭	滋賀県立大学	お米すくい
13	令和8年11月1日	日	湖風祭	滋賀県立大学	お米すくい
14	令和8年11月1日	日	農林水産祭り	東近江市役所	お米すくい
15	令和8年11月7日	土	子ども食堂フェスタ2026	県立長寿社会福祉センター	お米すくい
16	令和8年11月14日	土	びわ博フェス	琵琶湖博物館	展示説明
17	令和8年11月15日	日	びわ博フェス	琵琶湖博物館	展示説明
18	11/3 or 11/23	祝	「琵琶湖システム」つなぐプロジェクト交流イベント	モリーブ	リレートーク・農産物の試食・販売等
19	令和8年3月7日	土	びわ湖マラソン	烏丸半島	お米すくい
20	令和8年3月21日	土	しがワークフェスタ	YMITアリーナ	お米すくい